

2016年10月吉日  
日本薬剤疫学会  
事務局

## 国際薬剤疫学会（ISPE）会費減額措置について（お知らせ）

本学会（日本薬剤疫学会、JSPE）の会員のうち希望される方については、年間250ドルのISPE年会費を2割引の年間200ドルでISPE会員になることが可能になりました。

為替レートの変動に対しては、日本側でのISPE会費集めに先だって米ドルとの交換レートを合意・固定し、集めた会費を送金時の為替レートでISPEに送ることが合意されており、2017年度（2017年7月から2018年6月）の会費については1米ドル=102円とする合意がISPEとの間で9月8日に成立しました。

したがって、年会費200ドルは20,400円ですが、送金手数料（USA国内150ドル+日本国内4,500円）の一部負担を含め、21,500円と設定させていただきます。

ISPE年会費減免措置をご希望の方は、＜別紙＞にて事務局までご連絡ください。

ISPE会費は日本薬剤疫学会2016年度年会費と一緒に同封の郵便振替用紙にてお支払いください。その際、通信欄に「ISPE申込」とお書き添えください。

申込み並びに会費は、11月18日、19日に開催される日本薬剤疫学会第22回学術総会会場でも受け付けています。

ISPEにおいて入会の手続きが終了後、会員の資格が発生する2017年7月1日までのいずれかの時点で入会手続きが行われますが、その手続き完了後、新会員についてはISPEよりIDとパスワードが、申込時に記載いただいたメールアドレス宛に送られます。

なお、ISPE会員はWebを通じて、会誌Pharmacoepidemiology and Drug Safety (PDS)のPDFを利用できます。プリント版のPDSをご希望の方は、ISPE年会費減額措置とは別にご自分でお申込みいただきますようお願い申し上げます。

また、国際薬剤疫学会年次総会（ICPE）参加の割引につきましては、その都度取り決めがなされますので、必ずしも割引があるとは限らないこと、ご了承ください。

以上